

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2	学年	2
教科書	詳述歴史総合(実教出版)		副教材等	詳述歴史総合マイノート(実教出版)、新詳日本史(浜島書店)			

1 学習の目標

- ・世界と其中的の日本を広く相互的な視点から捉え、近現代の歴史の基礎的知識を習得できる。
- ・近現代の歴史的事象を多面的・多角的に考察、議論し、その内容を表現する力を養う。
- ・課題について主体的に追及、解決する態度を持つとともに、我が国の歴史に対する愛情、他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1編 近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・近代化への問い ・ヨーロッパの海外進出と市民社会 ・清の繁栄 ・江戸時代の日本の対外政策 ・イギリス産業革命・アメリカ独立革命 ・フランス革命とナポレオン・ウィーン体制 ・イスラーム世界の改革と再編 ・アヘン戦争の衝撃 ・ゆらぐ幕藩体制・開国 ・富国強兵と文明開化 	期末考査
第2学期	第2編 国際秩序の変化や大衆化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・帝国主義と世界分割・条約改正・日清戦争 ・日露戦争から韓国併合 ・緊迫する国際関係・第一次世界大戦 ・ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ・世界恐慌・ファシズムの時代 ・日中戦争・第二次世界大戦とアジア太平洋戦争 ・国際連合と戦後世界 ・朝鮮戦争と日本 	期末考査
第3学期	第3編 グローバル化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化への問い ・冷戦対立の推移 ・植民地の独立と第三世界の出現 ・日本の国際社会復帰と高度経済成長 ・石油危機と世界経済 ・緊張緩和から冷戦の終結へ ・地域紛争と世界経済 	学年末考査

3 評価の規準

【知識・技能】

世界と其中的の日本を広く相互的な視点で捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解している。

【思考・判断・表現】

近代化の歴史の変化に関わる事象の意味や特色などを多角的・多面的に考察、議論し、その内容を効果的に表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

課題を主体的に追及、解決しようとする態度を持ち、深い考察や理解を通して我が国の歴史、他国の歴史や文化を尊重することができる。

4 評価方法

定期考査で内容が理解できているかを確認します。

サブノートやレポートを随時点検するとともに、授業態度を評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業では学習のポイントを明確にします。集中して授業に取り組んでください。分からないことはその場で担当教員に質問しましょう。
- ・「いつ」「どこで」「なぜ」というような「問い」を自分から発する姿勢を大切にしましょう。
- ・自主学習（年表の自作、ノートの再構築など）で一層の成果を得てください。